

第10回米原市定例教育委員会

日 時：平成24年10月24日
午前9時00分開会
場 所：山東庁舎別館 2階
2AB会議室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 堀田委員 小路委員
瀬戸川教育長

教 育 部 長：川幡部長

教 育 総 務 課：岩脇課長 山田課長補佐

学 校 教 育 課：中島課長

生 涯 学 習 課：山田課長

こ ども元気局：坪井局長

東部給食センター：西村所長

図 書 館：小北館長

書 記：田 中

1 委員長あいさつ

- 10月に入りまして連合運動会や音楽会、校外学習など、子ども達はいろんな行事に頑張って参加しているのではないかと思います。今月は山中教授のノーベル生理学・医学賞の受賞が日本国民にとって嬉しい大きなニュースでした。先生の人柄に感動したというメッセージも多く、家族・研究員のスタッフを含めて感謝の気持ちをおっしゃっておられました。教育委員会の仕事も皆さんの力で成り立っているのだとお互いに再確認しながら、当面の課題について努力をしていかなければならないと思います。
- 米原市のいじめ対策本部の設置ということで、米原市としてどう考え、どう進めていくかがスタートになります。毎年年度始めに、どういう学級を作っていくかという経営管理計画が出て、ほとんどの学校でいじめの課題は挙がっていますが、具体化する部分が米原市の場合は弱いのではないかと思います。11月から委員会の学校訪問も始まりますので、学校の先生方と意見を交わしながらお願いもしていきたいと思います。

2 事務局からの報告

【教育総務課より概要説明】

【学校教育課より概要説明】

【生涯学習課より概要説明】

【こども元気局より概要説明】

【給食センターより概要説明】

【図書館より概要説明】

委員：給食費の未納の状況は。

事務局：23年度分については残っているのは1件だけです。平成13年から残っている分は西部給食センター管内が4件、東部給食センター管内が3件ほどですが、家庭訪問をすると生活困窮の方が多いです。訪問は今後も続けていきたいと思えます。

委員：放課後児童クラブについて、他市町村の職員との給与格差がある、他の保育園から来るお子さんについて連携がとれていないので支援の情報が得られない。何より保護者の認識不足が問題で、NPO、地域の方のボランティアで成り立っているということを理解していただけない状況だと聞きましたので、報告させていただきます。

委員：河南認定こども園の名前はいつ決まりましたか

事務局：河南は仮称です。開園までに公募する予定です。

委員：山東グラウンドの駐車場や公道でボードをしている大学生らしきグループがありますので、駐車場の照明を使用していないときは切るよう考えてもらおうと良いと思います。それから市関係職員の人権教育がしっかりできていないという話が出ていますので、今後研修をしていただきたいと思います。

委員：山東グラウンドの駐車場は遊び場になっているのでしょうか。

委員：グラウンドを使用していない時に出てきています。

事務局：ボードの取り締まりは難しいです。駐車場の照明は市道の道路照明も兼ねているので消すことはできないと思います。今後どうしていくかは指定管理者と話をさせていただきます。

委員：市役所職員で人権にかかわる研修はされていますか。

事務局：職員研修の一環として毎年1回は実施しています。後は、人推協の「きらめき人権講座」に職員が参加するようになっています。

事務局：正職員には研修の機会がありますが、臨時職員や指定管理者には実施する機会がないのが盲点です。市民の方から見れば準公務員ですので、課題が出てきているのも事実です。

委員：学校での鉄棒からの落下の件ですが、子ども達の運動神経や栄養状況に関係があるのではないのでしょうか。子どもが洋式便所に慣れて和式便所が使用できないという話を聞きましたが、生活習慣の全てを先生に指導していただく方向に持って行くのは問題だと思います。それから幼稚園の園長先生や図書館の館長が学校の校長退職者で占められてきているのは何か理由があるのでしょうか。

事務局：図書館については、本来は専門知識のある方を館長に迎えるのが一番ですが、地元にも館長経験者がおられないので、他から招へいするとなると財政的な問題があり、

財政難の中で切り詰めていくと、こういった方に頼らざるを得ません。

委員：先日見学したときも、園児が多いと男性の力が必要なのかなという思いで見せていただきました。

事務局：幼稚園は早くに退職されるので、管理職としてなかなか育ってきません。中途採用や結婚などで一度退職された方を再雇用する方法を検討していかなければならないと思います。先ほどの便所の問題ですが、米原市としては便所を小中学校全面的に直すのか、クーラーを入れるのか、どちらを優先していくかを考えていますが、便所の方が深刻な問題だと思われます。

委員：米原市では中途採用について規則があって出来ないのか、何か良い方法はありませんか。

事務局：米原市では中途採用の年齢の上限があります。その辺の改正や定年の延長についても管理職・校園長がどのように関わっていくかという問題もあります。再任用制度はありますが、一律に行うのかという問題もあります。中途採用と再任用制度については再検討が必要だと思います。米原市は特に技術系職員が不足していますので、これからどのように補っていくかも問題です。

事務局：毎年ではありませんが、定期的に経験者採用枠ということで中途採用を行っています。年度当初に方針を決めて動きますが、経験者枠を設ける等、雇用の弾力化を課題として認識していますが、なかなかそこまで踏み切れていません。

委員：近江認定こども園の設計では太陽光発電を考えておられますか。

事務局：太陽光発電については設置の予定をしています。どの位の容量が必要かは現在設計の中で検討してもらっています。国の制度を利用するため施設の中での使用、災害時のための蓄電をするという条件があり、売電目的には利用できません。20キロワット位の発電量ではないかと考えています。

委員：国からの補助金がないとできないのですか。

事務局：市の負担を減らすために国の補助金を活用したいと思います。太陽光発電の規模によっては補助金の額を超える場合もあるので、一般財源での負担が必要になります。ただ、全てを賄えるような物を設置するのは高くつくので、限度があります。

委員：市教委で学校訪問を行います。懇談については、何か学校に資料の指示はされていますか。

事務局：特別な指示はありませんが、小学校においては幼稚園との連携について具体的な話ができるようにと考えています。もし何か御要望がありましたら、日がありますので、準備させていただきます。

委員：訪問の際に準備いただく資料内容が学校によって違うので、内容を統一して指示していただく方が学校現場にとって良いのではないかと思います。最低限、学校の課題、いじめ問題、学力向上策の取組の3本について聞かせていただきたいですし、授業は支援学級も含めて全学級見させていただきたい。また、若手職員研修がこれ

から開催されるようですが、若手の先生の発言や授業の様子が見られるので、教育委員にも参加する機会を与えていただきたいと思います。図書館の出前講座は、大きな学校では複数回実施されるということですか。

事務局：大きな学校では各学年で時間を設定していただきます。小規模校では1～3年と4～6年の2グループに分けています。職員も担当を決めて行っています。

委員：資料にあがっていない他の小学校では実施していないのですか。

事務局：全学校実施しています。伊吹地域の学校には合併前から地域のボランティアの方が訪問しておられるので、図書館からは直接出向いてはいません。

委員：蔵書の点検でもボランティアの方が参加しておられるようで、まさに地域の方も含めて共に図書館を運営していただくというスタンスは大変良いのではないかと思います。今後とも進めていただけると良いと思います。

3 議題

~~議案第46号 米原市立学校通学区域を定める規則の一部を改正する規則について~~

~~【教育総務課】~~

取下げ

議案第47号 米原市スクールバス運行管理規程の一部を改正する規程について

【教育総務課】

議案承認

議案第48号 米原市バス等通学事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

【教育総務課】

議案承認

議案第49号 米原市新体育館名称の選定について

【教育総務課】

委員：双葉中学校は「そうよう」と読みますが、体育館は同じ漢字で「ふたば」と読ませることについて意見は出ませんでしたか。

事務局：「双葉」という表記にするのは、大会等のチラシを作成した時に位置が双葉中学校の隣の場所だとすぐ分かるということがあります。読み方については、隣の双葉公園も同じ「双葉」という漢字を用いて「ふたば」と読みますので、あえて漢字を使うというものです。

事務局：中学生は通称「そうよう」と読むでしょうし、正式名は「ふたば」で、どちらでも読めるように漢字で書くという案です。

委員：「ふたば」という文言ができたのは、ふたば幼稚園が最初ですか。

事務局：二つの村が一つになって旧近江町が出来たので、それぞれ芽が出てくるようにという意味が語源と聞きました。

事務局：双葉公園については、彦根長浜都市計画公園の中に明記されています。

委員：「そうよう」と読むのは中学校だけですね。

事務局：通常、「双葉」は「そうよう」でなく「ふたば」と読む人の方が多いそうです。

事務局：名称選定は地域をよく知る方ばかりで検討していただき、候補を3つあげていただきましたが、選定委員の中で最も好ましいという意見だったのは「双葉（ふたば）総合体育館」です。

委員：旧近江町の方は、「ふたば」にこだわっておられるのですか。

委員：「ふたば」という平仮名の方が堅苦しくなくて良いように思います。

事務局：中学生は自分達の体育館という気持ちで「双葉（そうよう）」と呼びたいようですが、中学校だけの体育館ではありませんので、「総合」をつけるという案になっています。

委員：「双葉」という漢字を使えば、双葉中学校の近くの体育館と分かりやすいのではないのでしょうか。

委員：1番の「双葉（ふたば）総合体育館」になりますか。愛着や親しみがあり地域に密着した名称「双葉（ふたば）」の漢字表記、「総合」の名称。選定基準に書かれている理由で良いと思います。

全員一致で「米原市双葉（ふたば）総合体育館」に決定

議案第50号 米原市いじめ等対策推進本部設置規則の制定について 【学校教育課】

事務局：当初苦慮したのは、組織に市長を入れるかどうかでしたが、教育委員会の独立性から考えてこの形になりました。来年からは生徒指導部会についても見直しを図っていきたいと思います。横の連携を取り、絶えず情報をストックする必要があります。その中からいじめや虐待の問題が浮き彫りになってくると思います。いじめ等対策推進本部で基本的な方針を決めて連携を取って外部との関係を密にさせていただくのが設立した大きな目的だと思っています。

委員：問題が起きてからの対応ではなく、いじめ等の未然防止、組織がどう働くかの有用性が問われます。規則の中に定期的な会議の招集を謳う必要はないのですか。

事務局：1学期には昨年度の現状報告をさせていただくことを考えています。第5条に本部長が必要に応じ関係者の出席を求めるとなっています。年度当初は必ず開催すべきと思いますが、定期的な開催の記述が必要かまでは…。

事務局：会議の持ち方ですが、定例会を確実に行う場合は明記する場合がありますが、今回の場合は「必要に応じ」という文言で整備させていただきました。

委員：「いじめ等」の「等」には具体的に何が含まれますか。

事務局：幼稚園にもいじめはありますが、子ども達への指導は多分に保護者への指導も含ま

れてきます。小・中学校のいじめに特化するだけでなく虐待の部分も網羅していくと考えています。

委員：児童相談所の不手際により子どもが亡くなっている事件がありますが、組織があっても実際に機能しなくては意味がないので、動ける状況を作っていただきたいと思います。

事務局：生徒指導部会は、国・県からの要請以前にアンケート等、定期的に活動しています。今回は、それをベースに福祉関係・行政部分も入っていただいて対策本部を作っていくこととなります。

委員：保育園・幼稚園の頃から万引きやいじめがあるとのことなので、対策本部に保育園・幼稚園の代表の方に入っていただく方が良いのではないですか。

事務局：予防という観点から、必要となってくることがあると思います。

委員：私立と公立保育園で連携を取っていただく方が良いのではないのでしょうか。

事務局：保育園同士は連携がありますが、幼稚園と保育園での連携はほとんどありません。

委員：組織の中で保育園・幼稚園の代表の方をどうするかということと、会議の定例招集についてはご検討いただきたいと思います。いじめ対策の組織の設置は近隣では米原市が初めてですか。

事務局：米原市の対策本部設置により、大津市が参考にしたいという話がありました。どの市町でも作ろうという動きがありますし、以前からやっておられる市もあります。

議案承認

議案第51号 公の施設における指定管理者の指定について（米原市山東生涯学習センター）

【生涯学習課】

議案承認

議案第52号 公の施設における指定管理者の指定について（(仮称)米原市近江総合体育館）

【生涯学習課】

議案承認

議案第53号 公の施設における指定管理者の指定について（米原市醒井宿資料館）

【生涯学習課】

委員：何者かの競合があるのですか。

事務局：今回の施設に限らず市外からの応募があります。近畿あるいは滋賀県に拠点のない会社等は応募されるケースが多いようです。

議案承認

議案第54号 米原市文化財の指定について

【生涯学習課】

委員：なぜ「峠のシシ垣」なのですか。

事務局：シシ垣は全国にあり、文化財固有の名称がシシ垣ですので、「峠」を付けた方が良い
ということでこのような形になりました。

委員：峠というのは地名ですか。

事務局：地域の方がシシ垣のある所を峠と呼んでおられるのと、既に看板に書いておられる
からです。

議案承認

議案第55号 後援等名義使用承認について

【協議案件】

- 第60回全国国公立幼稚園教育研究協議会 【こども元気局】

【報告案件】

- 第5回北国ルートのろし駅伝 【生涯学習課】
○ 第11回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝 【生涯学習課】
○ 滋賀県次世代伝統文化継承事業「近淡海（おうみ）の祭り」 【生涯学習課】
○ 平成24年度米原市青少年育成大会 【こども元気局】

4 その他

- （仮称）米原市こども条例策定に係る報告 【こども元気局】

次回

第11回定例委員会 11月15日（木） 午後2時00分～

山東庁舎 3階 第2委員会室

以上をもって 第10回定例教育委員会を午前11時52分に終了した。